



第44回 毎日こどもピアノコンクール 札幌地区予選 小学校5年生の部



審査員講評

みつはしな おこ
三橋菜穂子先生 (当番審査員)

大変お疲れ様でした。演奏して下さった皆様、日々練習に励まれ、努力が伝わってくる熱演をありがとうございました。ご家族の応援と、ご指導下さった先生のお力も相当大きいものであったと感じております。

課題曲について、審査員の先生方の感想をまとめましてお話させていただきます。

皆様それぞれの個性に合った選曲で、曲の魅力を充分に発揮された演奏が多かったです。皆様、小さい時からバロック音楽を学ばれてきた成果が出て、バッハが馴染んでこられた印象です。

左手も聴きながら、左右をよく対話させ、曲に合ったテンポで弾けていて、心地良く聴かせて頂けました。

今回の課題曲は、バッハが息子の教育の為に書いたと云われる『インベンション、シンフォニア』と、舞曲『エア、ガヴォット、ブレ』でしたが、多声音楽と舞曲、それぞれの特徴をよく理解して、アウフタクトの曲は、その自然な拍感を意識して、演奏に繋げて頂きたいと感じました。

バッハは、ピアノの基本を学ぶ課題ではありますが、美しい音楽としてご自身の気持ちを表現することも忘れずに、また取り組んで頂きたいです。

緊張のため、思わぬミスで悔しい思いをされた方もいらっしゃると思います。本番の1回目、実力を発揮するのは大変なことですが、慣れが大切なので是非またコンクールに挑戦して頂きたいと願っております。



第44回 毎日こどもピアノコンクール 札幌地区予選 小学校5年生の部

審査員講評

きむらまゆみ

木村真由美先生 (当番審査員)



連日の猛暑の中、みなさん真摯にピアノに向き合い、たくさんの練習を重ねられたことでしょう。

演奏されるご本人、サポートして下さる保護者の方々、そしてご指導の先生方が一体となり、この日の本番を迎えられたこと、とても嬉しく思います。たくさんの素晴らしい演奏、ありがとうございました。

私の方からは、**選択曲**についてお話しさせていただきます。

2月末の課題曲発表から約4ヶ月半、その間、みなさんにご自分に合った曲を選択され一生懸命向き合ってきて演奏されてきたと思います。

選択曲は1曲目に弾くバロックの課題曲とは時代も作曲家も曲想もガラッと変わりますので、2曲目を始める時には、よく間をとって、気持ちを入れ替えてから曲を始めるといいですね。

全体的にみなさんきちんと演奏されていましたが、中には拍子にとらわれすぎたり、きちんと弾かなきゃ、間違えないように弾かなきゃ、などと気にしてしまうためか、少し型にはまった演奏になっていた方もいらっしゃいました。

選択曲には題名がついている曲も多いので、よりイメージを広げ、その曲に合った音色を探し、のびのびと演奏してほしいですね。曲にあった音色で奏でることはとても難しいことですが、ホールのステージで大きなグランドピアノからはどんな音色が出るのかを楽しみながら、本番のステージを愉しんでほしいと思いました。

小学生高学年となり色々忙しい子どもたちですが、このようにたくさんの方がピアノと向き合ってコンクールに挑戦してくれるのはとても嬉しいことです。みなさんが音楽に親しみ、ピアノを学ぶことで、よりご自分の可能性を広げてくれることをこれからも願っております。

小学校5年生の部

並びは演奏順です

第44回 毎日こどもピアノコンクール
札幌地区予選



大澤春

田村峻汰郎

岩崎日花里

兒玉岳

山家悠愛



神坂詠

切江結羽

星川真翔

高橋椎

山本灯人

西川智弥

富所蓮

佐藤薫子

田村心咲



山口栞撫

小野杏実

太田貴博

村田心美

道下愛理

志鳥美央香

田辺美佳

小林円佳

小椋未来

豊村航汰

小川珠季

小学校5年生の部

並びは演奏順です

第44回 毎日こどもピアノコンクール
札幌地区予選



松田莉瑚

横山樺乃

佐々木咲花

勝見柚花

山口莉愛

石川花

松山奈令

木下由唯

長澤富結音

麻谷寧音

佐藤拓馬

金打逢音

藤村唯葵



小嶋栞穂莉

川上紗和

小久保和奏

羽田直生

徳田向葵

丹羽ひかり

小関菜々美

茂木透哉

鵜瀬茉央

古瀬幸

中村倫子

笹子思会